

別紙

機械式自記圧力計：供給管等内容積 10L 以下 5 分、10L 超 50L 以下 10 分、50L 超 24 分
 電気式ダイヤフラム式自記圧力計：〃 10L 以下 2 分、10L 超 50L 以下 5 分、50L 超 10 分
 ※検査記録を添付してください。

設備工事の内容等

工事従事者 氏名	氏名	設備士免状番号	氏名	設備士免状番号
	〇〇〇〇	第▲▲▲号		
	□□□□	第△△△号		
完成検査 実施者名	〇〇〇〇			
気密試験 結果	供給管等内容積	圧力	気密試験保持時間	
	〇〇. 〇リットル	kPa	分	
火気との距離	規則第 18 条第 9 号 二段式減圧用一次側調整器と二次側調整器の間：0.15MPa 以上 上記以外：8.4kPa 以上			〇〇m
腐食防止措置	錆止め塗装 等			
転落、転倒防止措置	鎖・ロープ・その他（アンカーボルトにより固定 等）			
40℃以下対策	屋根、遮へい版、容器庫に屋根あり 等			
調整器メーカー・型式	〇〇株式会社 □□△△			
供給管	高压部 材質	STPG370-15A Sch80 等		
	中圧部 材質	STPG370-15A Sch80 等		
	低压部 材質	埋設管	PE、SGP 等	露出管 SGP、SUS304 等
気化装置	有・無	ガス発生能力	Kw	
安全装置	1	・マイコンメーター(S, SB, E, EB, II, (H型)) ・ガス漏れ警報器 ・ガス放出防止装置 ・対震自動ガス遮断器 ・ガス漏れ警報遮断装置 ・漏えい検知装置 ・CO警報器 等		
	2			
	3			
	4			
	5			

規則第 18 条第 9 号調整器とガスメーターの間の供給管は、その設置又は変更の工事の終了後に行う気密試験に合格すること。